＜スクールアルバム＞

高等部、HOPE、ひまわりでの新歓行事。たこパーやゲームで楽しみました！

小学部はこどもの国で動物に触れ合ったり、青空の下でおいしいお弁当食べました！！

中学部ではアスレチックへ GO！

小学部バンドが学部礼拝で奉仕しました♪

理科特別（出張）授業
イモムシや蝶に触れ合い、その生命と不思議な生態を学びました🦋

奉仕総合の地域清掃
きれいにな～れ

お願い・ご報告

- 5 月の行事は守られ、祝福されました。皆さまのお祈り、ご協力に感謝いたします。
- 学習担当に、井川学先生が入ります。よろしくお願いします。
- 10 日（土）10 時～12 時、クリスタルチャペル（のあ IS）にて、岩上真歩子氏による「傾聴」・聞き方セミナーを行います。参加費 2,000 円です。親子関係にもとても役立つ学びで、途中回からの参加もできます。右の QR コードを読み込み、Google フォームからお申仕込みください。追って前回の復習動画のアドレスをご連絡します。皆さんご参加ください。（問い合わせ先：鈴木）
- エコキャップ、ベルマークの回収を今年度も行っています。お子さまを通して、スクールまでお持ちください。なお、昨年度のエコキャップの数は 5977 個でした。ご協力を感謝します。
- トルコ・シリア地震寄附金 37,248 円をハンガーゼロを通してお渡しすることができました。ご協力に感謝します。
- 日本郵便株式会社 2023 年度年賀寄附金の助成を受けて、パソコン(2 台)、気体測定器、iPad、聖書(2 冊)、電子辞書の購入、及び、5 月 31 日(水)、大和田広美氏を講師として、視覚障がい教師による「障がいを理解する特別授業」を実施しました。

今月のみことば（暗唱聖句）

「見よ　子どもたちは主の賜物　胎の実は報酬。若いときの子どもたちは　実に　勇士の手にある矢のようだ。幸いなことよ　矢筒をその矢で満たしている人は。彼らは門で敵と論じるとき　恥を見ることがない。」詩篇 127：3～5

祈祷課題

1．神様の豊かな恵みと祝福がすべての家族に注がれますように。。
2．スタッフ一人ひとりが主からの知恵と愛をいただき喜びをもって指導にあたることができるように。
3．神が導かれる新しいところに信仰をもって進み、神の御心がなっていきますように。

のあインターナショナルスクール
スクール通信　６月号

2023.Jun. 1

VOＬ.192

〒247-0024 横浜市栄区野七里一丁目 37-10
TEL:045-891-9982 FAX:045-895-3761

「雨の 6 月、恵みの半年」

高等院 HOPE 担任　雨宮麻衣子

野七里の丘に紫陽花の花が咲き始めました。ビワの実や桑の実も深く熟して、私たちの心を楽しませてくれます。6月は良い季節ですね。

ところが視点を変えてみると、6月の訪れをありがたがる人ばかりではありません。雨は多いし（洗濯物が日々気にかかります）、湿気は増すし（髪の毛の多い人間には難儀な時期です）、雨はよく降るし（小学生男子はやたら傘を壊して帰るし）、朝から降る雨は特に憂鬱だし（子どもが水たまりの前から動かない朝の3分間は永遠にも思われて）……ここまで読んだ方はお気づきかもしれませんが、名前の割に私、雨というお天気があまり好きではありません。特に平日に降る雨は。

一方でお休みの日に降る雨は、家族を家に籠もらせてくれるという素敵さがあります。それで一日、本を読んで平和に過ごせたら最高なのですが、残念ながらこの意見はわが家の男性陣（私以外の全員）には共感されないようです。それでも仕方なく本を読んだり、図鑑を眺めたりする時間が増えるので、やはりこれは『恵みの雨』と呼ぶべき休日の過ごし方でしょう。

2023 年が始まった頃に、家族でそれぞれの目標を考えました。あまり抽象的な目標ではすぐにうやむやになってしまうので、私は思い切って「本を 100 冊読む」という数字を掲げました。1年間で 100 冊といったら、1か月に8冊と少し、1週間に約2冊のペースですね。高校生の頃の、寝ても覚めても授業中でも本を読んでいた私ならばともかく、現在の自分にとっては大きなチャレンジです。

さて、年明けからもうすぐ半年が経つ6月を迎え、今読んでいる本は 47 冊目。なかなかいいペースです。

続けるコツは何かと言えば、もちろん『本の選び方』です。とにかく多くの本を試すこと。今まで 46 冊読んできた陰には、「おもしろそうだったけど『まえがき』で挫折」「Twitter でネタバレを踏んでしまった」「文体が古すぎて内容が頭に入らない」などの理由から読み通せなかった本たちもたくさんあります。だいたい月に 20 冊くらい『読みたい本』を選ぶと、そのうち半分は最後まで面白さが続いて読み通せます。「誰かに勧めたい！」と思うような素晴らしい本にも、2か月に1冊くらい出会います。――本を通して誰かとつながる、その瞬間の素晴らしさを味わうと、読書という趣味は人生の宝になります。

大好きなものを見つけること、それを味わうこと、そして人に伝えていくこと。私の今年の目標は、こんな風に毎日の歩みの道標になってくれています。イエス様と歩む人の毎日も、この繰り返しではないでしょうか。

6月は1年の前半を振り返ることも多い時期です。4月の新年度スタートから 10 週間ほどが経ち、中間テストを行う学年もありますね。「試されている」と思えば憂鬱ですが、試験や振り返りは、自分が今年これまで歩んできた道のりを確認していくチャンスでもあります。せっかくの雨の日々、自分の目標にもう一度向き合う大切な時間を過ごしてみてはいかがでしょうか。

神はみこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行わせてくださる方です。

ピリピ人への手紙 2 章 13 節

６月のカレンダー

日	月	火	水
4 日	5 日	6 日 1～3 限、通常授業 午後、スポーツ・レク大会 （雨天延期）	7 日　開校記念日
11 日	12 日 ← 前期中間テスト（中高等部）	13 日	14 日 学部別礼拝 内科健診（13 時 30 分～） 尿検査②
18 日	19 日	20 日	21 日 合同礼拝
25 日	26 日	27 日	28 日 縦割りバイブルタイム

・２日（金）、オープンスクール「スクール体験の日」を実施します。横浜市立小中学校が横浜開港記念日で休校のため、本校を体験してもらおうと企画しました。本校生徒の皆さん（小中高H生）は、通常登校です。オープンスクールの内容は、配布したチラシにて確認してください。下校は１１時５０分（昼食無し）です。

・６日（火）３限まで通常授業を行い、午後、保健委員会主催でスポーツ・レク大会を行います。保護者の方々の見学も歓迎します。どうぞ楽しい時となるようお祈りください。なお、雨天の時は、通常授業を行い、スポーツ・レク大会は、２０日（火）に延期します。

・７日（水）は、スクール開校記念日で休校です。

・１２日（月）～１６日（金）は、前期中間テスト週間（中高等部）です。生徒の皆さんは学習した内容をもう一度確認し、テストに臨んでください。ご家庭におかれましては、励ましをお願いします。

・１４日（水）、尿検査②を実施します。①で提出できなかった人は、必ず９時までに忘れずに提出してください。また、１３時３０分から内科健診を行います。重ね着やワンピースなどは避けてください。

・２９日（木）１０時～、歯科検診を行います。登校前に必ず歯磨きを済ませておいてください。

・保護者・スタッフ向けバイブルタイムを毎週木曜日に行っています。子ども達が日々恵みをいただいている聖書の言葉をご一緒に味わっていきましょう。初めての方も大歓迎です。
1日（木）、8日（木）、１５日（木）、２２日（木）、２９日（木）の１３時１５分～場所はエスペランサの小屋で行います。鈴木（090-1773-7305）までお問い合わせください。

木	金	土
1 日 保護者、スタッフ向けバイブルタイム T さん、A さん誕生日	2 日 オープンスクール 11 時 50 分下校（昼食無し） F さん誕生日	3 日
8 日 保護者、スタッフ向けバイブルタイム	9 日 委員会活動(6 限)	10 日 傾聴セミナー（クリスタルチャペル） （10 時～12 時） Y さん誕生日
15 日 保護者、スタッフ向けバイブルタイム S さん誕生日	16 日 クラブ活動(6 限) K さん誕生日	17 日
22 日 保護者、スタッフ向けバイブルタイム	23 日 クラブ活動(6 限)	24 日
29 日 歯科検診 保護者、スタッフ向けバイブルタイム	30 日 クラブ活動(6 限)	

子育て note

最近、マーティー&ジェニー宣教師がお二人とも、海外での奉仕に出掛けられて、お二人の愛犬ティリーを 2 週間ほど我が家でお預かりすることになりました。ある日、一晩中、嵐のような風がピューピュー吹く中で、おそらく、怖かったのでしょう、夜中中、玄関の内側の寝床でほえていました。考えてみるとその昔、我が家で飼っていたゴールデンレトリバーのルビー君も嵐や風が大嫌いでした。ましてや、近所の子供たちが遊ぶ爆竹の音には震えていました。と言うわけで、我が家のティリーちゃんとの付き合いは、お散歩だけでなく、時に一晩になることもありました。

周りの雰囲気が怖い時、温かい雰囲気で見守ってあげる必要があるのは、ワンちゃんたちだけではありません。家族の中で成長していく子供たちは、特に、そういう存在ですね。どんな躾や言葉かけ以上に、家の中にどんな雰囲気が流れているかに影響されて、子供たちの存在の中心、つまり霊は成長していくのです。ですから、夫婦喧嘩や言い争いはできるだけ無い方が良いのです。家の雰囲気はまず親夫婦が作ります。その夫婦間で、どんな雰囲気が形成されて子ども時代を過ごしてきたかによって、その心の深いところにある霊のあり方が定まってきます。不安な状況や心細い状況をたくさん体験すると、その霊は弱々しい、自信のない霊として成長します。楽しい雰囲気の中で、ワクワクするような体験を、親子関係の中からや、周りの人々から与えられつつ成長すると、さまざまなことに果敢に挑戦するスピリット(霊)をいただきます。物事を見てどう分析してどう取り組んでいくか、それは頭の働きですが、その根底にある心の中心のあり方(霊)は成長期の人間関係の体験の中から形成されていきます。子育てというと、ややもすると、教育面に比重が置かれがちですが、楽しい体験、ワクワクする体験、愛される体験を豊かにしていく方が、やがては頭も、より活発に動く人物となっていくようです。

校長　月井博